SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2)

カテ		1				主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目											
テゴリ	非該	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、		2 3				7 8						16 17	
	当			(保などの取付認証があれば、 併せて記載してください。)	1 (0) 16444	2 151 3 HILLSW-	4 the	5 xx *** 6	7	Š M	9 1111	10 kB/cm	11 tesec 12 A 4 (13:20	14 material 15 mat	10 Table 17 Alband 8	
1		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	子育て人材、中途人材など多様な人材が働いており、 その中で差別的な言動は一切禁止している。				5.1 5.2 5.5		8. 8. 8.	7	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体 制を整備している	基本	セクハラ・マタハラ・パワハラ等のハラスメントについては 社内で禁止しており、相談窓口を設けている。				5.1 5.2 5.5		8.8						16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	営業時間に対して社員が少ないため、シフト体制をくみながら対応している。(予定)今後、自動化により効率化を図るとともに時間管理を視覚化して改善を図る。						8.8							
4	v	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	当社は現在外国人労働者がいないため該当しないが、取引先においても差別的な発言がないよう配慮している。			4.4			8.3		10.2 10.3					
5 人		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	労働環境については可能な限り2人体制で物を運ぶなどの対策を行っている。		3				8							
· 分 6 働		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	(予定)現在メンタルヘルスの維持について独自に行っている対策はないため、今後制度の一つとして設けていきたい。		3											
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の 整備に取り組んでいる	基本	子育て層の女性が働きやすいパート勤務を取り入れた ジョブ型の採用を行っている。今後は、さらに同様に専 門性を活かせる配置で多様な人材の活躍の場を増や していく。				5.1 5.5		8.	5	10.2 10.3					
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	思考力の醸成を中心に能力開発を行う機会を設けている。			4	5.5		8	9						
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	就業や雇用の形態に限らず、同一労働同一賃金の原 則に沿って対応を図っている。				5.5		8.	5	10.2 10.3					
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	(予定)当社は現在健康投資を行っていないが、今後 は健康経営優良法人認定などの制度取得も検討す る。		3				8							
11		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	当社は古民家の解体などから古木・古材を取得しているが、その際の廃棄物に関しては適正に処理している。									11.6	2.4	14.1		
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	施設における毎月のエネルギー使用量などを把握している					-	7.3				13			
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	毎月のエネルギー使用量をもとに、節電やエコに取り組んでいる。						7.2 7.3				12.4 13.	3		
₁₄ 環 境	V	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に 取り組んでいる	基本	当社の事業において有害化学物質に関する業務はないため、該当しない。		3.9			6.3				11.6	2.4			
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	古民家解体などにおいて周辺の生態系に悪影響を及ぼさないよう、手作業なども含め慎重に解体している。					6.6						15		
16		【3 Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	ITツールの活用により、社内資料の印刷を極力制限している。中古家具をリユースし、リサイクルして付加価値を持たせて活かす取り組みを行なっている。									1	2.5	14.1		
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	当社施設で使う水資源については利用料を把握し、筋 水などに取り組んでいる。					6.4 6.6								

Г	ъ	1					Ŧ	なSD	as (1	7ゴー	ح بال	1695	ィーゲッ	, -	頁目			
	カテゴ	非該 当	チェック項目	取組	具体的な取組 などの取得認証があれば、	1 2	3						10 11				5 16	17
	ゴーリー	当	7 1 7 7 % 1	レベル (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)			3 merens 4:	ji ©	E SESTION	7 as to 2000	8 #### ##	9 :::::::::::::::::::::::::::::::::::::		CO IZ QUE	13 200000	15 55	16 ***EXZA	17 100 100 100
18		Y	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ 得する予定はな	01もしくは他のマネジメントシステムを取 い。		3.9		6	7				12	13.3	14 1	ō	
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ SDGsをはじめ、 やメールマガジ	環境に関する取り組みについてはBlog ンなどで積極的に開示している。									12.6				
20		0	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	(予定)当社は 後は施設の屋材 を行いたい。	写生エネルギーを活用していないが、今 艮に太陽光パネルを置くなどの取り組み					7.2					13			
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ 当社は古木・古 的利用に取り組	材を再利用することで天然資源の持続 んでいる。									12.2	13	14 1	5	
22			【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本 当社は汚職や 周知している。	曽収賄に関し、明確に禁止する旨を常に												16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本 入札やダンピン を社内で周知し	グなどの不正競争行為に関与しない旨 ている。												16	
	公正		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本 商標権や特許 取り組んでいる。	権などの知的財産権を取得し、保護に						8.2 8.3	9						
25	な事業慣行		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本 個人情報に関し類には落とさな	てはアクセスできる権限を絞り、紙の書 いなどで適切に管理している。												16	
26		S	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ 当社の業務で約 当しない。	分争鉱物を取り扱う場面はないため、該												16	
27		0	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への 悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)につい て認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ 工務店や外部 情報共有を行	協力事業者なども含め、倫理面で常に 機会を設けている。			5			8		10	12	13	14 1	5 16	17
28			【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 サービスの安全 を取得し改善に	性を担保するため、常に顧客アンケート 努めている。		3.9							12.4				
29	製品・サ-		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 サービス品質をうなどに取り組ん	高めるため、顧客の声をもとに改良を行 っでいる。							9						
30	ビス		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	環境配慮の家: 配慮した製品別	具製作、古材販売などを通じて環境に 発を行っている。				6					12	13	14 1	5	
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	まちづくり事業な 題解決に取り組	とどに常に参画し、地方創生から社会課 んでいる。	1 2	3	4 5	6	7	8	9	10 11	12	13	14 1	5 16	17

							主なSD(
	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、	1	2 3		6				11		13 14		
	=		D. ()D	併せて記載してください。)	135 MHM	2 ## 3 EFFE	4 100 m 5 200 m	6 that 200 7 at 3	**************************************	*	10 areases	All I	CO S SEE	13 MERICAN 14 MERICAN 15 MERICAN 16 MERICAN 17 MERICAN 17 MERICAN 18 MER	15 kg *** •==	17 112 123
32 社		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	自社の施設周辺で事業を行う事業者や住民と常に対 話を行い、地域に与える影響を把握し適切に対応して いる。			4			9		11	12	14	15	17
地域貢献 33 a a a a a a a a a a a a a a a a a a		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	光寺門前、大門の活性化を図るため、空き家の借り手 と貸し手の仲介を行いながら街づくりを共に考え、関連 する地域のイベント支援を行っている。			4					11		14	15	17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	地域古民家を活用し、テナント誘致や古材販売に繋げることで地域資源を積極的に利用している。					8	9		11	12	13		
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念及び経営目標について、毎日の朝礼の中で 常に共有を図っている。社内コミュニケーションツールを 活用し、情報の連携強化に取り組んでいる。					8	9						17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築して いる	基本	違法・脱法行為などを厳格に禁止し、法令遵守の考え を社内に落とし込んでいる。												16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備 している	基本	企業活動の影響を図るため、経営陣を担当として事業 活動に当たっている。												16
38 組織	0	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす 影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	古民家オーナーや取引先銀行も交え、常に自社の活動を共有し理解を促している。												16 17
体 39 制		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	(予定)リスク管理について現時点では対応が十分に図れていないため、今後取り組んでいきたい。												16
40		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	当社の事業活動が地域活性化に資する活動であると踏まえ、責任を持った対応を行っている。												16
41	Ø	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続計画については未策定のため、今後社内で の検討も踏まえ作成していきたい。						9		11		13 13.1		16
42	Ø	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	当社はまだ事業承継の段階ではないため、該当しない。					8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	1 5	6	7	8	9	10	11 1	12	13 14	1 15	16 1

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録 が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)